

芝東中だより

笑顔と規律と絆のある文武両道の学校

中芝東 KIND

川口市立芝東中学校  
〒333-0867 川口市芝東町3-1  
TEL265-3317(職員室)  
TEL265-3492(相談室直通)  
<http://www.kawaguchi.saitama.jp/shibahigashi.jp/>

NO.1 発行日 令和6年4月8日

## 原点に戻る

学校HPは



こちらから!→

校長 渡辺 秀和

温暖化の影響からか、年々早まりつつあった桜の開花も、今年は、例年並みとなりました。令和6年度は130名の新生を迎え、桜の開花とともに、スタートを切ることとなりました。今年度、59年目を迎えるこの伝統のある芝東中学校に、新任ながら16代目の校長として引き継ぐこととなりました、渡辺 秀和(わたなべ ひでかず)と申します。本校の生徒・教職員が学校を愛し、そして保護者・地域の皆様から愛される笑顔と規律と絆のある学校となるよう、努力していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

以下、入学式で述べた一部を紹介します。

「本校の校訓は、『自立・誠実・実践』です。この願いは、昭和41年の開校当時に制定されたこの校章にも込められています。地に芝の緑を配した葉型、そして『大』と『人』という文字が互いに中心において重なり合い、明るく、心身ともに健康な多くの人々が仲良く協力し合うという姿をしています。純白に浮き彫りされた『中』は、『こま』をかたどり、常に『自主』『誠実』に回転してやまない強固な意志をもって『実践』し続ける人になってもらいたいという、芝東中学校で学んだ生徒が、立派に成長し、社会や世界に羽ばたき、活躍してほしいという当時の熱い思いです。ちなみに、『自主』とは、他からの干渉や保護を受けず独立してことを行うこと。『誠実』とは、私利私欲を交えず真心をもって人や物事に対すること。『実践』とは、主義・理論などを実際に自分で行うこと、を意味します。」

近年の変化の激しい社会、AI化が急速に進む社会だからこそ、『自分の行動に責任を持ち自立すること』『他人に思いやりを持つこと』『自分の思いを実現するために一歩踏み出すこと』の大切さを私自身、改めて、考えさせられた気がします。そして、生徒が毎年卒業していき、教職員が入れ替わり、地域の開発が進んで様変わりしても、この思いは59年の歴史の中で脈々と引き継がれ、今の芝東中を作っているのです。

そのような中、学校改革も待たなして進めていかなければいけません。例えば、今年度から教育課程を改革します。(※概要は、本紙面にてご確認ください。)また、部活動改革の一環として、地域移行も進めています。今年度は、水泳部と吹奏楽部に外部指導員が配置され、顧問がつかずに外部指導員だけで活動することができるようになりました。近隣の中学校との合同で実施する部や顧問のサポートとして支援員がついている部もあります。その他にもPTA改革や教職員の働き方改革、もちろん教員の授業改革も求められているところです。

しかし、どんなに時代が変わろうと、『学校』いう組織の中で『不易』であることは、「生徒を誰一人たり残さないこと」「そこにいるすべての子供の学びを保証すること」です。そして、本校で受け継がれている校訓『自立・誠実・実践』はこれまでの時代や今の時代だけでなく、これからの時代を生き抜き、切り拓いていくためにも、なくてはならない力であると信じています。教職員一同、もう一度、原点に戻り、芝東中生一人一人の未来のため、力を合わせていく所存であります。本年度も保護者・地域の皆様には、様々なご協力を賜ることになるかと思えます。また、生徒の教育活動のために、ご無理をお願いすることもあるかもしれませんが、何卒、本校生徒のためにご尽力いただけると幸いです。令和6年度、生徒一人一人が最高の一歩を踏み出せたと思っております。今後とも、よろしくお願いいたします。